

自社IT企画・提案にご不満の経営者様へ

「経営とITを融合する方法論」が解決します



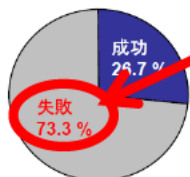
ITコーディネータ協会認定教育機関: ドリームIT研究所

2. 情報システム・ソフトウェアに対するユーザの満足度

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

○ 情報システムの導入は進んでいるが、必ずしもユーザが期待している通りではない

ITプロジェクト
の
7割以上が失敗



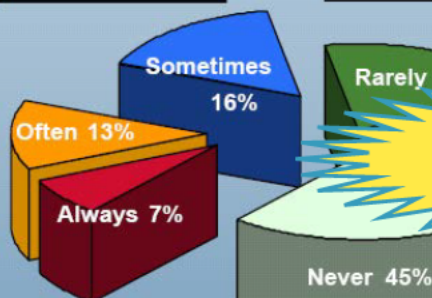
※システム開発で守るべき3条件「Q(品質)、C(コスト)、D(納期)」について、すべて当初の計画通りの成果を収めたプロジェクトを「成功」する。

ユーザ側から見たシステム開発プロジェクトの成功率
(有効回答企業数1198社)
(出典) 日経コンピュータ「情報化実態調査2003」

ベンダ側から見たソフトウェア開発プロジェクトの成功率
(有効回答企業数59社)
(出典) 日経コンピュータ「情報化実態調査2003」

Often / Always
Used: 20%

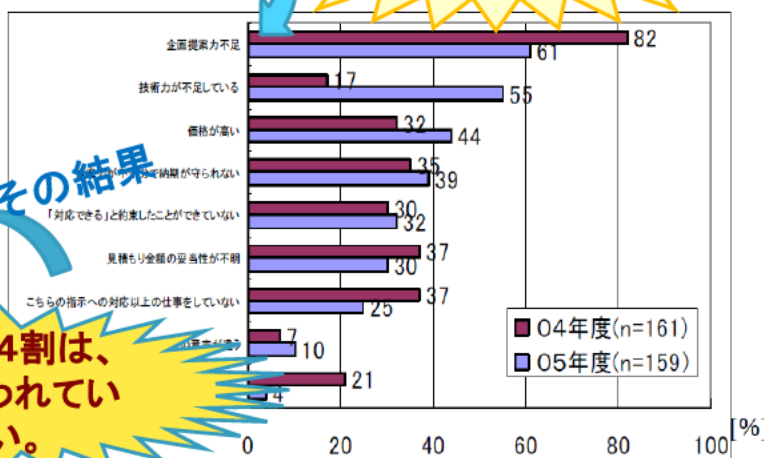
Rarely / Never
Used: 64%



機能の4割は、
全く使われていない。

なぜか、
要求分析段階での
顧客要求の
引き出しができて
いない

図1-2-1



出所: 社団法人日本情報システム・ユーザ協会「企業IT動向調査 2006年版」

演習項目:

経営目的の明確化

利害関係者の意識合わせ

費用対効果の算定

解決策は

要求定義を
確実に実行

超上流コンサルタント
養成講座

経営の意思

管理層の意思

現場の意思

株式会社ドリームIT研究所

Dream IT, Do IT, Architect your Business!!

お問い合わせメール: Sales@dream-biz.jp

URL: <http://www.dream-biz.jp/index.html>

経営とITを融合する方法論:SUSD

経営と現場の意識合わせを確実にを行います

高度IT人材の養成を短期間で実施

- ◆ 利害関係者の意識合わせを2週間で可能とするスキル
- ◆ 企業経営に貢献する最適システムを導き出せるようになります
- ◆ BABOKを容易に実現するためにも適用できます

国際システム監査協会、日科技連、経産省推進資格団体
ITコーディネータ協会から高く評価されている方法論です。

2014年電子情報通信学会にて最優秀論文賞受賞

日科技連主催国際シンポジウムにて弊社メソドログを発表

ISACAジャーナルに掲載依頼を受け弊社方法論概要を執筆



ITコーディネータ
協会認定



失敗を繰り返したくない企業様へ、顧客価値を最大化する業務改革の方法論を2日
で修得可能

<http://dreaminstitution.com/SUSD.html>

株式会社ドリームIT研究所
Dream IT, Do IT, Architect your Business!!

お問い合わせメール: Sales@dream-biz.jp
URL: <http://dreaminstitution.com/index.html>